

# 紹介します入賞者と作品

## 第8回 詩のまち前橋

### 若い芽のポエム

「第八回詩のまち前橋若い芽のポエム」の選考委員会  
が九月一日に前橋テルサで行われ、七千五百編以上の応募  
の中から入賞作品が決まりました。ここでは、小学生、  
中学生、高校生の三部門で最優秀賞の美棹賞を受賞した  
作品と入賞者を紹介。賞の贈呈式と朗読会は、十一月六  
日 に前橋文学館で行われます。  
問い合わせは生涯学習課 890 5825へ。

#### 夏のでぶくる

てぶくるが水たまり 片っぼだけ落ちたち  
ゆう車じょう  
とびこえて ぼくたちは 夏にむかってか  
けていく  
また一つ 大きくなって パパとママもふ  
みこえる  
学校も あのビルも 雲をつく ふじ色の  
きゆう水とつきえ  
いつか見下ろす ガッツポーズで 大きく  
はなぶくらませて  
だけと片っぼだけのでぶくるは 今も水た  
まりの中

ちっちゃかったあの日 指をくわえて見上

#### 小学生 の部



岡崎佑哉さん  
東京都町田市立  
町田第三小3年

げた あの坂も  
ママにおてつながらても 足がすくんだ  
あのうら山も  
いつかどどんおくまでゴールまで なに  
もかもぼくらのもの  
夏のパワー、パワー！止まらない 宇宙ま  
であと少し  
だててほらもうすいげんちのもり せみだ  
つてないよ  
だけと片っぼだけの手ぶくるは まだあそ  
こでまっている  
大きな声ですきっていったのに あの子は  
ほかにすぎな入っている  
やなのがまんしてへんきよつしても あん  
なもんだいとけやしな  
なによりほくはいつになっても クラスの  
ナンバーワンになれない  
うなだれた めのまえに くしゃくしゃの  
片っぼだけのでぶくる  
冬がきて はるになるたび 片っぼだけの  
てぶくるがのこる  
おとなになってゆく

### 3部門で入賞者は90人に

年々応募が増えて質も向上しています

「詩のまち前橋若い芽のポエム」は全国の小中学生、高校生を対象にした詩のコンクール。今年には七千五百五十三編の応募があり、質も一層向上しました。まず、推薦委員の予備選考で推薦作品を決定。その後、選考委員の本選考で三部門・九十編を選びました。入賞者は次のとおりです。 敬称略

#### 小学生の部

美棹賞（金賞）＝岡崎佑哉（東京都町田市立町田第三小三年）  
銀賞＝蜂谷亜弥奈（岩神小二年）

銅賞＝塩野綾菜（桃川小四年）  
佳作＝九人 入選＝二十八人  
中学生の部  
美棹賞（金賞）＝吉森沙希（高知県高知学芸中二年） 銀賞＝登丸波留那（箱田中三年） 銅賞＝柳沢里菜（五中二年） 佳作＝九人 入選＝二十九人

#### 高校生の部

美棹賞（金賞）＝柳岡沙織（市立前橋一年） 銀賞＝田代真泰（高崎東高一年） 銅賞＝高橋文香（共愛学園高一年） 佳作＝三人 入選＝三人



記者発表で選考の講評を述べる秋谷委員長